



竹村石材新聞

まだまだ暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。先日、私がかつて所属していた星稜高等学校柔道部OB会の親睦会が数年ぶりに開催されました。今回は歴代の顧問及び現役高校生も招待しての開催で、私は役員として案内状の送付や出欠のとりまとめをさせていただきました。



初代顧問の方は現在85歳ですが、大変お元気で、教え子たちとの再会をとっても喜んでおられました。また、現役高校生も若い世代のOBとの会話を楽しんでいました。これからも役員としてお役に立てるように頑張っていきたいと思ひます。

さて、秋のお彼岸も近づいてまいりました。お墓のことで何か気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

竹村石材新聞の過去記事はこちらでご覧になれます⇒
石材新聞配信希望の方は、下記アドレス脇田宛に件名をご記入のうえ、送信ください。 takemura@jeans.ocn.ne.jp



知っていますか? 9月の記念日

●9月9日は「救急の日」です

1982年に、消防庁と厚生省(現在の厚生労働省)が制定しました。日付は「きゅう(9)きゅう(9)」(救急)の語呂合わせで、救急業務や救急医療について、一般の人々の理解と認識を深めることや、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的として制定されました。この日を含む一週間を「救急医療週間」として、救急処置の講演会や体験会など様々なイベントが開催されています。



■発行者 : 竹村石材株式会社

脇田 大 (わきだ まさる)

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人、妻の両親の7人大家族。かつて長男・次男が所属していた野球チームのお父さん方とお酒を飲むことがもっぱらの楽しみです。



竹村公伸



脇田 大



竹村元成

竹村石材株式会社
TEL: 076-241-0325
石川県金沢市寺町5-2-38



～お墓・仏事のミニ知識～



★墓前のお花といえば……美しく格調高い「菊の花」



9月9日は五節句の一つ「重陽の節句」で、「菊の節句」とも呼ばれます。菊は「邪気を払い、長寿の効能がある」と信じられおり、菊の節句では菊酒を飲んで無病息災や長寿を願います。日本で菊が墓前の供花とされるようになったのは、この「邪気を払う」という点や、高貴で格調高い花だったこと、時代を経て身近な花になっ

ていったことなどが理由のようです。実は菊の花は種類の違いで開花の時期が異なるため、年間を通じて手に入りやすい花でもあり、花持ちが良いことから、長くきれいな花を楽しむことができます。いつもきれいな花を供え、心安らかに眠ってほしいという思いは、今も昔も同じですね。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

葬儀や告別式での所作のひとつ「お焼香」。もともとは何をきっかけに生まれたのでしょうか？

- ① 消臭のため
- ② 魔よけのため
- ③ リラックスのため

ヒント

お釈迦様の時代、儀式では香が欠かせないものでした。その背景には、ある生活上の理由もあったようです。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。